

第 57 回広島県公共事業評価監視委員会の開催について

1 要旨

公共事業の再評価を実施するため、広島県公共事業評価監視委員会を開催する。

2 背景

県では、公共事業の効率性及びその実施過程の透明性の向上を図ることを目的として、平成 10 年度より事業評価を行っている。

3 概要

(1) 実施主体

広島県公共事業評価監視委員会

※ 事務局は広島県土木建築局土木建築総務課・農林水産局農林整備管理課

(2) 実施日時

令和 8 年 10 月 27 日（火） 10 時 00 分～

(3) 場所

広島県庁 北館 1 階 101 会議室

(4) 実施内容

ア 審議事項

令和 8 年度の公共事業再評価対象事業について

イ 対象事業

全 12 事業

※対象事業の詳細、選定基準は別紙のとおり

ウ 委員

役職	氏名	所属等
委員長	竹田 宣典	広島工業大学大学院 教授
委 員	河合 研至	広島大学大学院 教授
委 員	西本 尚士	広島県商工会議所連合会 幹事長
委 員	藤原 眞由美	税理士
委 員	宮野 元壮	旧神石町長
委 員	渡邊 一成	福山市立大学大学院 教授

(5) スケジュール

委員の意見を取りまとめ、知事への意見具申を令和 8 年 12 月中を目途に行う。

令和8年度再評価対象事業一覧

番号	事業分野	工種	路河川名等	事業箇所	再評価事由	事業着手年度	事業完了予定年度	全体事業費 (百万円)	事業進捗率	事業概要
①	道路	道路改良	主要地方道矢野安浦線 (熊野バイパス)	熊野町	(6)	H18	R17	10,300	41.8%	延長 L=2.36km 幅員 W=13.0(25.0)m
②	道路	道路改良	一般国道184号尾道拡幅	尾道市	(4)	S61	R16	25,900	66.3%	延長 L=4.2 km 幅員 W=13.0(30.0)m
③	道路	道路改良	主要地方道福山沼隈線 (福山沼隈道路)	福山市	(6)	H12	R11	50,000	83.0%	延長 L=4.5km 幅員 W=14.0(20.0)m
④	河川	地震・高潮対策	一級河川太田川水系 京橋川・猿猴川・府中大川	広島市 府中町	(4)	S45	R26	51,000	51.8%	延長 L=24.6km
⑤	河川	河川改修	一級河川太田川水系 三篠川	広島市	(6)	H30	R29	16,820	80.1%	延長 L=9.8km
⑥	河川	河川改修	一級河川太田川水系 安川	広島市	(4)	H4	R19	6,527	89.1%	延長 L=7.99km
⑦	河川	河川改修	二級河川野呂川水系 中畑川	呉市	(2)	R3	R36	7,980	17.1%	延長 L=1.4km
⑧	河川	河川改修	一級河川江の川水系 江の川	北広島町	(4)	S52	R37	25,150	67.0%	延長 L=26.7km
⑨	街路	連続立体交差	広島市東部地区	広島市 府中町 海田町	(6)	H13	R30	168,565	17.2%	延長 JR山陽本線 L=3.9km JR呉線 L=1.2km
⑩	農業 農村	県営ほ場整備事業	深見	三原市	(2)	R3	R9	352	77.2%	区画整理12.8ha
⑪	農業 農村	県営ほ場整備事業	小文	三次市	(2)	R3	R9	728	90.1%	区画整理16.9ha
⑫	農業 農村	県営ほ場整備事業	戸野	東広島市	(2)	R3	R9	1,000	62.9%	区画整理25.6ha

再評価事由

- (1)事業採択後5年間に経過した時点で未着工の事業
- (2)事業採択後5年間に経過した時点で継続中の事業
- (3)準備・計画段階で5年間に経過している事業
- (4)再評価実施後5年間に経過した時点で継続中又は未着工の事業
- (5)当初の総事業費が50億円以上であって、事業着工後、総事業費の3割を超える増額が見込まれる事業
- (6)知事が特に必要と認めた事業

令和 8 年度再評価対象事業位置図

別 紙 2

①	【道路】	主要地方道矢野安浦線（熊野バイパス）
②	【道路】	一般国道 184 号尾道拡幅
③	【道路】	主要地方道福山沼隈線（福山沼隈道路）
④	【河川】	一級河川太田川水系 京橋川・猿猴川・府中大川
⑤	【河川】	一級河川太田川水系 三篠川
⑥	【河川】	一級河川太田川水系 安川
⑦	【河川】	二級河川野呂川水系 中畑川
⑧	【河川】	一級河川江の川水系 江の川
⑨	【街路】	広島市東部地区連続立体交差事業
⑩	【農業農村】	深見
⑪	【農業農村】	小文
⑫	【農業農村】	戸野

